

これってどう？

第17回 外貨建個人年金保険を評価する

このコーナーでは、金融商品やサービスをクルー独自の視点で分析し評価していきます。

「外貨建個人年金保険」が現在のところ下の表の4社から出ており、銀行窓口での取扱いも増えてきました。商品性は各社微妙に違いますが、基本的には保険料を米ドルあるいはユーロ建てで運用し、将来の年金原資を確保しようというものです。

● 予定利率は高いが・・・

円に比べて金利の高い米ドル、ユーロで運用することにより、高い予定利率を設定できることが売り。東京海上日動あんしん生命が比較的高めです。しかし、米ドル、ユーロも低金利水準にある昨今、据置期間終了まで変更のない固定金利タイプでは、将来の金利上昇の恩恵を受けられない可能性が高いと考えられます。その点、AIGスター生命のものは毎月積立て利率が見直される変動金利タイプで、まだ期待できます。

とはいえ、当然為替リスクを負い、年金受取開始時に元本割れしている可能性もあります。元本割れを回避する方法として「年金支払いの繰り延

べ」が選択できます。アリコジャパンでは据置期間の延長(最長40年かつ満90歳までの範囲内)や、最長1年(満90歳の契約応答日まで)の年金支払開始日繰り延べが可能。繰り延べ期間中はいつでも年金支払いを開始できます。AIGスター生命でも3年、AIGエジソン生命では1年の年金支払開始日繰り延べ期間が設けられています。

積立期間途中で円安のタイミングがきた場合には解約し、円に換えたいところですが、積立金額から差し引かれる「解約控除」が響きます(例 AIGスター生命 積立金残高1万米ドル未満1年未満で解約の場合、積立金の27.8%)。解約時のコストはほかにもあり、よほど大きく円安に振れないかぎり、途中換金は避けるべきです。

● 外貨運用手段としての評価

外貨建年金保険は外貨での年金受取りもできるため、老後は海外に移住する、ひんぱんに海外旅行に行くといったライフプランを立てている人に

は向いているといえます。外貨で受け取るかぎり為替リスクは関係ありません。

しかし、単なる外貨運用手段のひとつとして考えた場合、あえて選択する必要はないでしょう。

外貨で中長期、比較的安定的に運用したいなら、たとえば外貨建ての割引債『ゼロクーポン債』で十分です。ゼロクーポン債は額面より低い金額で発行され、満期償還に向かって額面金額に近づいていくもの。債券相場の動向により短期的な価格のブレはありますが、基本的に単価は上がっていきます。売却はいつでもできるため、円安のタイミングで円に換えて利益を確保することも比較的簡単です。

ゼロクーポン債も多くの外貨建て年金同様に固定金利商品ですが、利回りはそれより高め。ただし、証券会社への外国証券口座管理料(一般的に年間3150円)がかかるので、少額投資にはお勧めできません。

(クルー 浅田里花)

外貨建個人年金保険とゼロクーポン債の商品性比較 (2月5日現在)

取扱会社	商品名	取扱通貨	最低保険料 (大和は最低金額)	据置期間 (大和は残存期間)	運用期間による予定利率 (大和証券は利回り)	
アリコジャパン	レグルスⅡ	米ドル	1万ドル	7年、10年	2.28%(7年)	2.79%(10年)
		ユーロ	1万ユーロ	7年、10年	2.13%(7年)	2.50%(10年)
AIG エジソン生命	えんドル君(米ドル建て)	米ドル	5000ドル	6年、10年	1.53%(6年、 1万米ドル以上)	2.39%(10年、 1万米ドル以上)
	ゆーろ君	ユーロ	5000ユーロ	6年、10年	1.51%(6年、 1万米ドル以上)	2.17%(10年、 1万米ドル以上)
東京海上日動あんしん生命	あんしんドル年金	米ドル	100万円	6年、7年、 10年	3.13%(6年)	3.88%(10年)
AIG スター生命	やっぱりドルだね	米ドル	1万ドル	10年～ 40年	2.25%(積立金残高1万米ドル以上の 場合)	
大和証券	米国国債ゼロ・クーポン債	米ドル	1000ドル	1年～ 26年	3.341%(残存期間 約6年4ヶ月)	4.523%(残存期 間約11年)
	フランス国債ストリップス債	ユーロ	1000ユーロ	3年、19年、 21年、25年	2.994%(残存期間 約3年8ヶ月)	4.971%(残存期 間約19年2ヶ月)